

Reform Point

問題点

- ・空き店舗だったため、そのまま住むのは難しい状態
- ・老朽化により、暗くて寒かった

解決策

- ・全面的なリフォームにより、広々としたLDKが生まれた
- ・断熱材やペアガラスで断熱性能が大幅に向上

House data

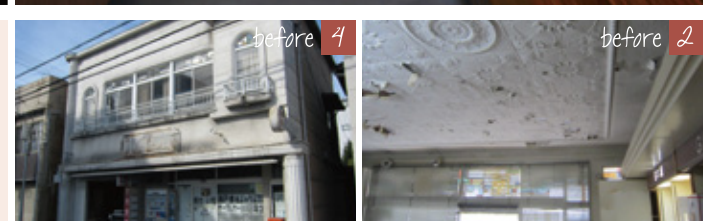
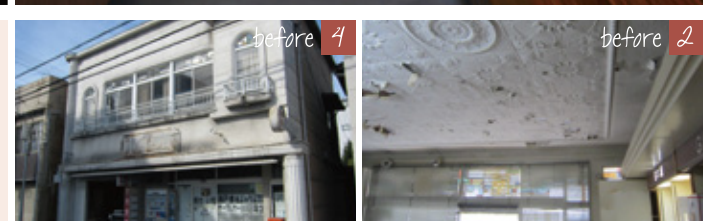
住所	倉敷市
居住者構成	夫婦+子ども1人
築年数	89年
主要構造	木造2階
リフォーム面積	209.3㎡
工事期間	約4ヶ月

かつての水廻りの設備も一新。そして、室内は落ち着きのある木目調で統一され、どの部屋からも裏庭の美しい景色を眺められるようになった。これも、家族の大きな楽しみとなった。さらに、断熱材やペアガラスのサッシで断熱性能の向上を図ったことで、1年中快適に過ごせるようになったという。家族の思い出や家の歴史を大切に受け継ぎながら、ご夫婦のこだわりを見事にかなえた住まいを、これからも家族で永く住み継いでいく。

かつての店舗部分は重厚感あふれる玄関と広々としたリビングに。インパクトのある銅板のデザイン天井は、当時イギリスから取り寄せたものをそのまま使用した。その奥には、大きな窓から自然光が差し込むダイニングキッチンとモダンな和室、寝室を設け、使い勝手の悪

大 正時代に建てられたという建物は、Oさんの奥様のご両親が営んでいた店舗併設の住宅だった。しばらく使われていなかったため、家族で暮らす住まいに改修したいと考えたOさんご夫妻は、高いデザイン力を誇る「北屋建設」へ依頼することに。「既存の古いものよさを生かしながら、家族が暮らしやすいモダンな空間にしたい」とのご夫妻の思いに寄り添い、さまざまなアイデアが盛り込まれた。

古きよきものを大切に受け継ぎ、永く心地よく暮らす。



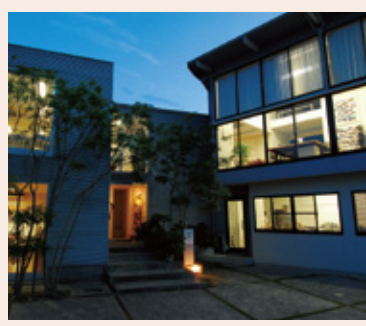
1 | LDKとフラットにつながる和室は朱色の襖がアクセント 2 | 玄関から入って正面に配置された窓から、庭のシンボル・灯籠が見える。外観の窓枠をイメージさせるアール壁も取り入れた 3 | 家族が集うダイニングやリビングからも、手入れの行き届いた庭園を眺められる造りに 4 | もとものの洋風の外観を生かし、2階部分をシックな雰囲気

Check!!

リビングにいる家族の様子を確認できる小窓を付け、庭園を見ながら寝室へ行けるように廊下の窓の配置を調節…。住む人のために考えられた工夫が随所に光る。

Data

☎0120-76-9523
住 / 岡山市中区平井7-18-15-11
営 / 9:00~18:00
休 / 水曜、第1日曜、祝日
P / 4台
HP / <http://tombo-kitaya.co.jp/>



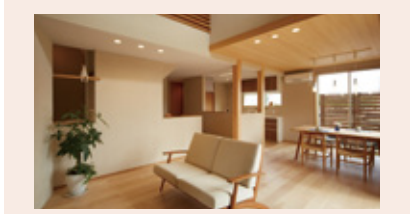
とんぼ
株式会社 一級建築士事務所 飛夢房
+ 株式会社北屋建設

リフォームの実例が詰まった
オフィスで気軽に相談を。

木々を配した、カフェのような佇まいのオフィスでは、住まいの写真パネルや過去のリフォーム実例集などを閲覧できるスペースを完備。事前予約のうえ、気軽に相談に訪れてみて。また、見学会などのイベントも随時開催しているので、HPでチェックしておくのがおすすめ。

リフォームの参考になる、
浦安展示場へ訪れて!

岡山市南区「岡山工務店EXPO」内の新築モデルハウスでは、素材やデザインにこだわりながらも長期優良住宅認定の高性能を実現。同社ならではの丁寧な住まいづくりを体感しに訪れて。
土・日曜、祝日10:00~16:00 ※平日は予約制



百家百様の家づくり

20年30年、色あせない家づくり

私たちの住まいは「百家百様」。どれも個性豊かで、ひとつとして同じ表情・スタイルの家はありません。デザインをパターン化せず、すべてオリジナル設計を行うため、設計のバリエーションとお客様の年齢層が非常に広いのが特徴です。また、「暮らしの中心は人と自然」と考えています。自然を取り入れ、環境に配慮し、オリジナルの家で心豊かに健康に暮らしてほしい。それが私たちの願いであり、お客様からの期待と信頼に結びついています。弊社は設計から施工まで一貫して請け負っています。設計を受け持つ「一級建築士事務所 飛夢房」と、施工を受け持つ「北屋建設」が一体となっているからこそ、お客様の希望・要望がスムーズに現場に反映され、ユニークなアイデアをぎゅぎゅ詰めた設計・デザインが、完成度の高い建築として実現します。自分たちの予算内で、こだわりの家をつくりたい、洗練されたデザインで楽しく家づくりをしたいという方は、ぜひ一度ご相談ください。家づくりは楽しいプロセスです。設計プランに夢がふくらみ、工事中はワクワクし、完成して喜び、暮らして楽しい。いつまでも色あせない、それが私たちのつくる「ご機嫌な住まい」です。

